

Java プログラミング基礎

コース概要

コースコード	UVC338
コース概要	Java 言語を用いたプログラムの作成方法、基本文法、オブジェクト指向の基本となる考え方 および Java での実装方法について学習します。
コース到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ Java の基本文法を説明できるようになります。 ・ オブジェクト指向プログラムの基礎（インスタンスの生成と利用、継承、例外処理など）を Java で実現する方法を理解し、そのメリットを説明できるようになります。
学習期間	24 時間

コース詳細

対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ オブジェクト指向で Java のプログラムを開発する方 ・ IT スペシャリスト、アプリケーションスペシャリストを目指す方
前提知識	・「プログラム設計基礎」、「オブジェクト指向技術基礎」修了程度
コースカリキュラム	<ol style="list-style-type: none"> 1)Java 概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ Java とは ・ Java プログラムの作成から実行 ・ STEP1 のまとめ 2)Java 言語の基本文法 <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムの基本構造 ・ 変数とデータ型 ・ 演算子 ・ 文字列と配列 ・ 条件分岐制御 ・ 反復制御 ・ STEP2 のまとめ 3)オブジェクト指向プログラミング（1） <ul style="list-style-type: none"> ・ オブジェクト指向の基礎知識 ・ クラスの定義 ・ クラスの利用 ・ コンストラクタ ・ 修飾子 ・ STEP3 のまとめ 4)オブジェクト指向プログラミング（2） <ul style="list-style-type: none"> ・ オーバーロード ・ 継承 ・ オーバーライド ・ 参照型のキャスト ・ パッケージ ・ STEP4 のまとめ 5)クラスライブラリの利用 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラスライブラリの利用方法 ・ 文字列操作のためのクラス ・ ラッパークラス ・ STEP5 のまとめ 6)例外処理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 例外 ・ try 文 ・ メソッドの呼び出し側への例外通知 ・ STEP6 のまとめ 7)ファイル入出力

	<ul style="list-style-type: none">・ Java における入出力処理・ バイトストリーム・ キャラクタストリーム・ STEP7 のまとめ
備考	<ul style="list-style-type: none">・ 本コースの実習を行う場合は、Java SE (Java SE Development Kit (JDK)) が必要です。・ 本コースは、「Java プログラミング パッケージ」に含まれます。